

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

| 1-1 建物概要 |                      | 1-2 外観 |                 |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称     | TOWA京都東工場第4期増築工事     | 階数     | 地上2F            |
| 建設地      | 京都府綴喜郡宇治田原町大字立川      | 構造     | S造              |
| 用途地域     | 工業地域                 | 平均居住人員 | 39 人            |
| 地域区分     | 5地域                  | 年間使用時間 | 1,920 時間/年(想定値) |
| 建物用途     | 工場                   | 評価の段階  |                 |
| 竣工年      | 2022年3月 予定           | 評価の実施日 | 2021年5月17日      |
| 敷地面積     | 3,055 m <sup>2</sup> | 作成者    | 田中 秀明           |
| 建築面積     | 1,937 m <sup>2</sup> | 確認日    | 2021年5月18日      |
| 延床面積     | 3,630 m <sup>2</sup> | 確認者    | 源 邦夫            |



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 119%

③上記+②以外の 51%

④上記+ 51%

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

| 3 設計上の配慮事項  |   |  |
|---|---|--|
| 総合<br>京都府綴喜郡宇治田原町における工場の敷地内増築の計画である。              |   | その他<br>特になし                                    |
| <b>Q1 室内環境</b><br>対象外                             | <b>Q2 サービス性能</b><br>耐用年数の長い外装、内装、配管材料を採用し建物の維持管理に配慮している。また、空間の形状や荷重にもゆとりのある計画とし、機能性に配慮している。 | <b>Q3 室外環境(敷地内)</b><br>オープンな外構計画とし、防犯性に配慮している。 |
| <b>LR1 エネルギー</b><br>高効率な設備システムを導入し、省エネルギーに配慮している。 | <b>LR2 資源・マテリアル</b><br>節水器具の採用により、水資源保護に配慮している。   | <b>LR3 敷地外環境</b><br>燃焼機器は使用せず、大気汚染防止に配慮している。   |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される